

# 【資料2】 貸切バス事業の実態調査票

## 問1. 基礎情報（貴社に関する情報）

貴社の所在地 (回答した営業所のある都道府県)				
保有車両数	大型	中型	小型	合計
				0
旅行会社の受注比率	全体の			%

各都道府県バス協会への加入の有無	
1 → 有 2 → 無	
貸切バス安全性評価認定制度の取得状況	
☆☆☆ → 3 ☆☆ → 2 ☆ → 1 取得なし → 4	

←選択した「数字」をご記入ください

←選択した「数字」をご記入ください

## 問2. 運賃・料金等の収受状況

※(4)～(6)、(9)については、現在(平成30年1月から12月)の状況と、旧運賃制度時(平成26年3月まで)の状況の両方についてお答えください。

(1)	旅行業者との間で、どのように運賃・料金を算出、決定していますか。	
-----	----------------------------------	--

回答欄	1 → 運送申込みの内容により、貴社で算出 2 → 旅行業者から提示(旅行業者が、貸切バス運賃・料金制度に則って算出) 3 → 旅行業者から提示(算出根拠不明) 4 → その他(下記↓に算出方法をご記入ください)	
-----	---	--

←選択した「数字」をご記入ください

「その他」の場合の方法:	
--------------	--

←方法をご記入ください

(2)	過去1年間(平成30年1月から平成30年12月)の主要な取引先である旅行業者との契約について、その前年(平成29年1月から平成29年12月)と比較して、運賃・料金の金額に変化はありますか。	
-----	--	--

回答欄	1 → 金額が上がっている 2 → 一部金額が上がっている 3 → 変わらない 4 → 一部金額が下がっている 5 → 金額が下がっている	
-----	---	--

←選択した「数字」をご記入ください

(3)	上記において、1「金額が上がっている」、2「一部金額が上がっている」又は4「一部金額が下がっている」、5「金額が下がっている」と回答した場合、その理由をお教えてください。 金額が上がっている(例):旅行業者が新運賃・料金制度の収受に協力的になった 金額が下がっている(例):旅行業者が新運賃の下限額での契約を求め、以前の運賃よりも低額の契約を要請するようになった	
-----	---	--

金額が上がっている 一部金額が上がっている	理由:	
--------------------------	-----	--

←理由をご記入ください

一部金額が下がっている 金額が下がっている	理由:	
--------------------------	-----	--

←理由をご記入ください

(4)	旅行業者との契約に係る運賃・料金(手数料差引き前)については、各地方運輸局等に届出している範囲内で収受していますか。	
-----	--	--

現在	1 → 収受している 2 → 収受していない	
----	---------------------------	--

←選択した「数字」をご記入ください

旧運賃制度時	1 → 収受していた 2 → 収受していなかった	
--------	-----------------------------	--

←選択した「数字」をご記入ください

(5)	上記において、1「収受している」又は1「収受していた」と回答した場合、どのような経営課題への対応をしていますか。※複数回答可	
-----	--	--

現在	1 → 運転者の人件費の引き上げ 2 → 運転者の新規採用 3 → 車両の代替や増車 4 → その他設備投資(デジタコ、ドライブレコーダー等) 5 → その他(下記↓に内容をご記入ください)	
----	---	--

←選択した「数字」をご記入ください

「その他」の場合の内容:	
--------------	--

←内容をご記入ください

旧運賃制度時	1 → 運転者の人件費の引き上げ 2 → 運転者の新規採用 3 → 車両の代替や増車 4 → その他設備投資(デジタコ、ドライブレコーダー等) 5 → その他(下記↓に内容をご記入ください)	
--------	---	--

←選択した「数字」をご記入ください

「その他」の場合の内容：			←内容をご記入ください
(6)	問2(4)において、2「収受していない」又は2「収受していなかった」と回答した場合、その原因をお教え下さい。		
現在	1 → 他社との競争において自主的に下限割れで提示した 2 → 旅行業者から下限割れで要望されたため、やむを得ず応じた 3 → その他(下記↓に内容もご記入ください)		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：			←内容をご記入ください
旧運賃制度時	1 → 他社との競争において自主的に下限割れで提示した 2 → 旅行業者から下限割れで要望されたため、やむを得ず応じた 3 → その他(下記↓に内容もご記入ください)		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：			←内容をご記入ください
(7)	運送引受書の様式改正(平成30年8月)以降、需要の季節変動に応じた運賃・料金が決定できていますか。		
回答欄	1 → 需要の季節変動に応じた運賃・料金が決定できている 2 → 需要の季節変動に応じた運賃・料金が決定できていない		←選択した「数字」をご記入ください
(8)	上記において、2「需要の季節変動に応じた運賃・料金が決定できていない」と回答した場合、その理由をお教えください。		
回答欄	1 → 他社との競争を考慮して、自主的に本来よりも低い運賃・料金を提示した 2 → 旅行業者から要望されたため、やむを得ず本来よりも低い運賃・料金で応じた 3 → その他(下記↓に内容もご記入ください)		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：			←方法をご記入ください
(9)	新運賃・料金制度を導入(平成26年4月)したことにより、貸切バスが利用されなくなった事例があれば、記載してください。(5事例まで) ※走行キロ・時間、旧・現在運賃料金については、概ねの数値でも構いません。		

利用されなくなった理由	輸送名目	出発地	目的地	走行キロ		走行時間		旧運賃料金	現在運賃料金	この運送需要を取り戻したいと考えているか 1 → 取り戻したい 2 → 取り戻さなくてよい
				総	実車	総	実車			
(例)他の交通機関よりも運賃が高くなったため	観光輸送	東京	富士山	300キロ	270キロ	12時間	10時間	〇〇〇,〇〇〇円	□□□,□□□円	1

(10)	実際の運行時における運行行程の変更等により運賃・料金に変更が生じた場合、追徴又は払戻しの精算をしていますか。		
回答欄	1 → 精算している 2 → 精算していない		←選択した「数字」をご記入ください
(11)	上記において、2「精算していない」と回答した場合、その理由をお教え下さい。		
回答欄	1 → 利用者の理解が得られない 2 → 他社との競争において自主的に判断した 3 → 旅行業者から交渉を受け、やむを得ず応じた 4 → その他(下記↓に理由もご記入ください)		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の理由：			←理由をご記入ください
(12)	問2(10)において、2「精算していない」と回答した場合、どのような要因の精算なのかをお教えください。 ※複数回答可		

回答欄	1 → 渋滞による遅延 2 → 天災による一時待機等 3 → その他（下記↓に内容もご記入ください）		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：			←理由をご記入ください
(13) 有料道路利用料やガイド料などの実費は、運賃・料金とは別に精算していますか。			
回答欄	1 → 精算している 2 → 精算していない		←選択した「数字」をご記入ください
(14) 上記において、2「精算していない」と回答した場合、その実費名をお教え下さい。			
回答欄	1 → 有料道路利用料 2 → ガイド料 3 → 駐車料 4 → 宿泊料 5 → その他（下記↓に内容もご記入ください）		
「その他」の場合の内容：			
(15) 問2（13）において、2「精算していない」と回答した場合、その理由をお教え下さい。			
回答欄	1 → 利用者の理解が得られない 2 → 他社との競合において自主的に判断した 3 → 旅行者から交渉を受け、やむを得ず応じた 4 → その他（下記↓に理由もご記入ください）		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の理由：			←理由をご記入ください

### 問3. 手数料等関係

(1) 契約先の旅行者に対して、手数料等を支払っていますか。支払っている場合は費用名や手数料等の率をお教え下さい。 ※手数料等とは手数料又は広告宣伝費・協賛金・販売促進費等の名目に関わらず、運送の引受けに際して旅行者に支払った金銭のことをいいます。			
回答欄	1 → はい（下記↓に費用名、手数料等の率もご記入ください） 2 → いいえ		←選択した「数字」をご記入ください
費用名 （例：手数料）			←費用名をご記入ください
手数料等の率 （例：運賃・料金の10～15%）			←手数料等の率をご記入ください
(2) 過去1年間（平成30年1月から平成30年12月）の主要な取引先である旅行者との契約について、その前年（平成29年1月から平成29年12月）と比較して、手数料等の水準に変化はありますか。			
回答欄	1 → 全体的に手数料等の水準が上がっている 2 → 一部の旅行者で手数料等の水準が上がっている 3 → 変わらない 4 → 一部の旅行者で手数料等の水準が下がっている 5 → 全体的に手数料等の水準が下がっている		←選択した「数字」をご記入ください
(3) 上記において、1「全体的に手数料等の水準が上がっている」、2「一部手数料等の水準が上がっている」又は4「一部手数料等の水準が下がっている」、5「全体的に手数料等の水準が下がっている」と回答した場合、旅行者はどのような理由で手数料等の水準を変えたのかをお教えください。 上がっている(例):宣伝費の負担要請があった 下がっている(例):バス会社の安全コストに理解が得られた			
全体的に手数料等が上がっている 一部手数料等が上がっている	理由：		←理由をご記入ください
一部手数料等が下がっている 全体的に手数料等が下がっている	理由：		←理由をご記入ください
(4) 旅客の負担とされているガイド料、有料道路利用料、航空料、駐車料、乗務員宿泊料その他旅客の求めに応じて経費が発生した場合の実費の精算について、旅行会社から手数料等を設定されていますか。			
回答欄	1 → 実費経費に個別に手数料等が設定されている 2 → 総金額に手数料等が設定されている 3 → いいえ		←選択した「数字」をご記入ください

(5)	問3 (1) において、1 「はい」と回答した場合、貴社の会計処理ではその費用は営業費用の科目に計上していますか。		
回答欄	1 → はい(下記↓に計上科目もご記入ください) 2 → いいえ(手数料等を運賃料金等の運送収入と相殺しており、費用に計上していない。)		←選択した「数字」をご記入ください
営業費用のうちの計上科目名 (例: 運送費 - その他)			←計上科目名をご記入ください
(6)	問3 (1) において、1 「はい」と回答した場合、手数料等を支払うことについて、旅行者と書面を取り交わしていますか。		
回答欄	1 → 常に取り交わしている 2 → 一部で取り交わしている 3 → 全く取り交わしていない		←選択した「数字」をご記入ください
(7)	直近1事業年度の運賃・料金収入に占める手数料等の割合は、どの程度になりますか。		
回答欄	1 → 0%以上~10%未満 2 → 10%以上~15%未満 3 → 15%以上~20%未満 4 → 20%以上~25%未満 5 → 25%以上~30%未満 6 → 30%以上		←選択した「数字」をご記入ください

#### 問4. 旅行者と連携した安全運行等に関する取り組み

(1)	旅行者に対して、運賃・料金に安全コスト(人件費や、新車・安全機器(ドライブレコーダー)の導入に係る費用等)が反映されているということを説明していますか。		
回答欄	1 → 説明している 2 → 説明していない		←選択した「数字」をご記入ください
(2)	貴社の安全運行等の取組みについて、旅行者に説明していますか。		
回答欄	1 → 説明している 2 → 説明していない		←選択した「数字」をご記入ください
(3)	上記において、1 「説明している」と回答した場合、その内容をお教え下さい。※複数回答可		
回答欄	1 → 日本バス協会の安全性評価認定制度の取得状況 2 → 使用する車両の情報 (車両の年式・型式、衝突被害軽減ブレーキやドライブレコーダーの有無等) 3 → 運転者の情報(運転者の年齢・経験年数等) 4 → その他(下記↓に内容もご記入ください)		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容:			←内容をご記入ください
(4)	上記で回答した取組みは、旅行者との契約において運賃額の設定に反映されていますか。		
回答欄	1 → されている 2 → されていない 3 → わからない		←選択した「数字」をご記入ください
(5)	(日本バス協会の安全性評価認定を取得している事業者のみお答えください。) 認定を取得することにより、契約数の増加に繋がっていますか。		
回答欄	1 → 増加に繋がっている 2 → 増加に繋がっていない 3 → 契約の維持に繋がっている		←選択した「数字」をご記入ください
(6)	(日本バス協会の安全性評価認定を取得している事業者のみお答えください。) 認定を取得したことによるメリットはありますか。※複数回答可		

回答欄	1 → 旅行者から優先的に受注を受けられるようになった 2 → 学校等の運送の入札に参加できるようになった 3 → 運賃・料金を高く収受できるようになった 4 → 特にメリットはない 5 → その他（下記↓に内容もご記入ください）		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：			←内容をご記入ください
(7) 旅行者との連携による安全運行への取組みについて、お教え下さい。 ※複数回答可			
回答欄	1 → 運送行程は必ず旅行者と相談して決定している 2 → 貸切バスの新運賃・料金制度について旅行者とバス事業者が協力して、利用者に対して説明を行っている 3 → 特に取り組んでいない 4 → その他（下記↓に内容もご記入ください）		←選択した「数字」をご記入ください
「その他」の場合の内容：			←取組み内容をご記入ください

### 問5. 運転者の確保状況

(1) 需要に対して運転者は足りていますか。			
回答欄	1 → 足りている 2 → 不足している 3 → 大幅に不足している		←選択した「数字」をご記入ください
(2) 上記において、2「不足している」、3「大幅に不足している」と回答した場合、新運賃・料金制度導入以降、運転者の人件費の引き上げを実施していますか。			
回答欄	1 → 人件費を引き上げている 2 → 変わらない 3 → 人件費を引き下げている		
(3) 上記において、1「人件費を引き上げている」と回答した場合、それでもなお、運転者が不足している理由を教えてください。			
回答欄	1 → 人件費の引き上げが十分ではない 2 → 労働時間が長いなど、待遇を向上できていない 3 → 大型2種免許の取得者が少ないなど、自社の努力では解決できない状況がある 4 → その他（下記↓に内容もご記入ください）		
「その他」の場合の内容：			

### 問6. 貸切バス運賃・料金制度について、ご意見があれば教えてください。

	←ご意見をご記入ください
--	--------------

ご回答・ご協力ありがとうございました。